

令和元年8月1日(木)に愛知県道路メンテナンス会議の活動の一環として「溝橋の定期点検・点検支援技術活用講習会」を開催し、愛知県内の29市町村などから計63名が出席しました。定期点検要領の改定に伴って可能となった特定条件を満たす溝橋の定期点検方法や点検支援技術活用における新技術の導入について座学と実習による講習を行いました。

○日 時：令和元年8月1日(木) 10:00~15:00

○場 所：座学(午前) 大府市明成町1丁目330 愛三文化会館 1階くちなしホール  
実習(午後) 名古屋市緑区有松町桶狭間地内 有松避溢橋 高架下(国道23号)

○出席者：国土交通省中部地方整備局、愛知県、県内29市町村、(公財)愛知県都市整備協会、コンサルタント 合計63名

○内 容：座 学：1. 溝橋定期点検 2. 点検支援技術活用 3. ドローンによる点検支援の基礎知識説明  
現地実習：1. ドローン飛行デモ 2. 損傷点検体験



主催者挨拶 名古屋国道事務所 総括保全対策官



講習会全景



現地実習：ドローン飛行デモ



国土交通省 中部道路メンテナンスセンターより講演



講習について質問する受講者



現地実習：損傷点検体験